

平成 22 年度関税率・関税制度改正要望事項調査票（延長）

要望元：生産局生産流通振興課

品名（関税率関係）又は 制度名（関税制度関係）		< 品名 > こんにゃく芋 < 制度名 > 関税割当制度、特別緊急関税制度								
改正要望の内容		改正を要する法令及び条項 関税暫定措置法第 2 条第 1 項、第 7 条の 3 第 1 項及び第 7 条の 4 第 1 項 具体的な内容 「平成 22 年 3 月 31 日まで」又は「平成 21 年度まで」とされているものを 1 年間延長する。								
税 番	統計 細分	品 名	改正前税率			改正後税率			W T O 譲許税率	備考
			基本	暫定	特惠	基本	暫定	特惠		
1212.99	110	その他のもの 1 こんにゃく芋（ア モルフォファルス） （切り、乾燥し又は 粉状にしたものであ るかないかを問わな い。） - 267 t（荒粉換算 数量とし、政令で定 めるところにより換 算するものとする。） を基準とし、当該年 度における国内需要 見込数量から国内生 産見込数量を控除し た数量、国際市況そ の他の条件を勘案し て政令で定める数量 以内のもの	3,289 円 / kg	40%		3,289 円 / kg	40%		40%	
改正要望内容の 適用期間		適用期間 平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日 暫定措置の理由 ウルグアイ・ラウンド農業合意に基づく関税化は、平成 7 年度から 6 年間でそ の約束を実施していくこととされており、それ以後の措置については、現在行わ れている農業交渉に委ねられており、現在に至るまで決着を見ていないため。								

改正を要望する理由
及び必要性

政策目的

関税割当制度は、輸入品について一定数量の範囲内で低税率（又は無税）を適用することにより需要者に対して安価な輸入品の供給を確保する一方、一定数量を超えた分については高税率を適用することにより、国産品の需要を確保し国内生産者を保護することを目的としている。

また、特別緊急関税制度は、輸入基準数量を上回る、又は発動基準価格を下回る輸入について、追加関税を課すことにより、直接競合するこんにゃくいも及びこんにゃくに關する我が国の産業に与える損害を緩和することを目的としている。

国内こんにゃく関連産業への影響を緩和するため、同制度の措置をしている。

政策目的達成時期

国産品が安価な輸入品と対抗しうる十分な国際競争力を確保するまで、本制度を維持する必要がある。

改正の必要性

ア あるべき姿と現状のギャップ

国産品が安価な輸入品と対抗しうる十分な国際競争力を確保することが望まれ、生産性向上のための様々な取組が行われてきたが、依然として大きな内外価格差が存在している。

イ 現状があるべき姿になっていないことの原因分析

我が国には国土条件等の制約があるため、現時点では十分な国際競争力を確保するには至っていない。

ウ 課題の特定

国産品が十分な国際競争力を確保していない現状では、関税割当制度や特別緊急関税制度が維持されなければ、安価な輸入品が無制限に国内に輸入され、国内生産者に重大な影響を及ぼすことが予想されることから、本制度の延長が必要である。

改正の適正性

ア 社会的費用

一定数量を超える低税率での輸入が制限される。

イ 効果

一定数量の範囲内で低税率での需要者に対する輸入品の供給が確保されるとともに、一定数量を超えた分については国内生産者が保護されることにより生産性向上の取組をより効果的に実施できる。

ウ 効率性

需要者に対して安価な輸入品の供給を確保する一方、国産品の需要を確保し国内生産者を保護することにより国際競争力を強化するためには、本制度の維持が最も効率的である。

	<p>本年度改正において要望する理由</p> <p>平成22年3月31日で関税暫定措置法の期限が終了するが、依然として内外価格差は大きく、安価な輸入品に対して十分な国際競争力が確保されるまで本制度の維持が必要であるため要望するものである。</p> <p>政策評価の結果</p> <p>関連措置に関する政策評価については別途記載。</p>																
改正による効果	<p>効果を判断するための指標</p> <p>国産品と輸入品との間に存在する内外価格差</p> <table border="1" data-bbox="451 595 1479 792"> <thead> <tr> <th></th> <th>国産品価格</th> <th>輸入品価格</th> <th>内外価格差</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成18年度</td> <td>2,030円/kg</td> <td>535円/kg</td> <td>3.8倍</td> </tr> <tr> <td>平成19年度</td> <td>3,455円/kg</td> <td>546円/kg</td> <td>6.3倍</td> </tr> <tr> <td>平成20年度</td> <td>3,735円/kg</td> <td>800円/kg</td> <td>4.7倍</td> </tr> </tbody> </table> <p>見込まれる具体的効果</p> <p>需要者に対して安価な輸入品の供給を確保する一方、国産品の需要を確保し国内生産者を保護することにより国際競争力を強化することができる。</p> <p>(本制度が維持されない場合、上記内外価格差はさらに拡大。)</p> <p>[平成20年度における適用実績(「減税額」は試算値)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 輸入実績:64,300kg、65百万円 ・ 減税額:154百万円 <p>(枠内輸入量 × 枠外税率:従量税) - (枠内輸入金額 × 枠内税率:従価税)</p> <p>(税率)</p> <p> 枠内:40%、 枠外:2,796円/kg</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関税割当てを受けた者の数:7社 		国産品価格	輸入品価格	内外価格差	平成18年度	2,030円/kg	535円/kg	3.8倍	平成19年度	3,455円/kg	546円/kg	6.3倍	平成20年度	3,735円/kg	800円/kg	4.7倍
	国産品価格	輸入品価格	内外価格差														
平成18年度	2,030円/kg	535円/kg	3.8倍														
平成19年度	3,455円/kg	546円/kg	6.3倍														
平成20年度	3,735円/kg	800円/kg	4.7倍														
関連措置	<p>関連措置の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特定畑作物等緊急対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ア 需要確保対策事業：こんにゃくいもの需給の確保を図るため、知識啓発を行うとともに、需要拡大のための検討会を開催し、必要な調査、実証等の取組みを支援。 イ 需給調整対策事業：こんにゃくいもの需給動向を的確に把握し、需要に応じた計画的な生産を推進するとともに、こんにゃくいもの過剰時において農業団体等が行う調整保管等に対する支援。 ・ 強い農業づくり交付金 <ul style="list-style-type: none"> 品質の向上、安定生産、省力・低コスト栽培を図るための生産体制の確立の推進。 																

改正要望事項との関連性

今後のW T O 農業交渉次第では、関税削減及び所要の国境措置に変化等起こった場合、大幅に内外価格差があるこんにゃくいもについて、多大な影響があるため、しかるべき時期に備え、こんにゃく産地の構造改革を行うとともに、国産こんにゃくいもの優位性等を調査・研究において、把握する必要があるため、実施しているところである。

予算上の要求額

- ・ 特定畑作物等緊急対策事業（H 1 9 ~ 2 2）

予算規模：2 8 7 百万円の内数

- ・ 強い農業づくり交付金

予算規模：4 0 , 3 4 0 百万円の内数

政策評価の結果

【特定畑作物等緊急対策事業】

特定畑作物等（雑豆、落花生、こんにゃくいも及びいも類）の需要拡大を図るため、近年開発された新品種の紹介及び特定畑作物等のもつ機能性等を周知するためイベントを4回開催し、新品種等特定畑作物等の啓発パンフレットの作成・配布により、特定畑作物等の生産振興に寄与。

（農林水産省H P 公表「平成20年度政策の実績評価（政策手段シート）」参考。）

措置の延長を要望する場合

前回要望及び改正時期	こんにゃく芋の関税割当制度、特別緊急関税制度の延長：平成21年4月1日			
前回改正の目標達成度	効果を判断するための指標 国産品と輸入品との間に存在する内外価格差			
		国産品価格	輸入品価格	内外価格差
	平成18年度	2,030円/kg	535円/kg	3.8倍
	平成19年度	3,455円/kg	546円/kg	6.3倍
	平成20年度	3,735円/kg	800円/kg	4.7倍
延長の必要性及び恒久化の是非	「改正を要望する理由及び必要性」、「改正要望内容の適用期間」と同じ。			
これまでの改正状況	こんにゃく芋の関税割当制度及び特別緊急関税制度は、平成7年に導入されて以降、現在まで延長されている。			